

秋の夜を読書で過ごしましょう
公民館には、よい本がたくさん
ありますから、どうぞ

八郷伝報

N0. 134 1966. 9. 15

発行所 八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
電話(神岡)4番
発行責任者 岩本佳之
印刷所 飯島印刷所

町の人口
男 14,579人
女 15,131人
計 29,710人
世帯数 5,689戸
(9月1日現在)



明正選挙 友の会 8つの支会を結成

会員は今後仲間づくりを

明るく正しい選挙友の会の推進母体となる、
8つの支会が結成された。
すでに、モデル部落もきまり、会員もぞくぞく
加入しておりますが、今後はこの支部が明正選挙
の中心となって、強力に推進することになった。



小幡地区の友の会支会
結成総会 小幡分館で
役場の屋上に取付けた明
正選挙宣言の町の看板

【友の会会員名簿】

林

○下林・鈴木武夫、大山恒
徳、斉藤秀雄、笹沼節、倉
持重男、菊地すみ、川井ふ
み、鈴木りん、笹沼登、加
藤源次郎、矢口百水、富田
勝、富田新平、倉持義盛、
菊地準吾、岡崎和雄、小山
信、鈴木英雄、市村森太郎
鈴木守之輔、飯塚満貞、○
里・飯村利子、飯塚こう、
飯塚美代、飯塚政子、飯塚
さみ、武蔵まさ子、武蔵末
子、飯塚すみ子、飯塚健之
助、○根小屋・萩ノ谷文作
植田義一、大木ふさ、園部
滝男、矢口清、関口栄一、
松本理喜之助、○片岡・萩
原とく、○加良・高橋重喜
和夫、○上林・高橋重喜

小

○川又・川又誠、中村忠、
松崎政雄、赤羽根和夫、田
村文子、木村源、岡崎喜福



会員になるとあげます

柿岡

島田芳彦、前島尚子、松崎さ
く、滑川静江、梅谷賢江、小
松崎ゆき子、松崎はる子、小
松崎静江、前島きよ、島田光
枝、足立ヨネ、岡崎こと、小
松崎とく、関りつ、木村金吾
忠蔵

滑川好道、岡崎延、○半田・
関喜之、宮司ふみ、原田伝左
エ門、桜井光一、桜井数佳、
関孝広、○月岡・中村隆茂、
高橋保、山口ミヨ、山田くま
岡田徳太郎、中村敬男、○青
山イク、永山英子、吉田寛、

井愛子、塚田好三、塚田玲子
稲田三代子、小原林蔵、若林
光、鈴木敏、森山儀次、広瀬
武松、佐藤つね、吉田三三子
九島長子、茂垣長子、吉田コ
ト、鎌田てい、野内チヨ、永
山イク、永山英子、吉田寛、

○大塚・柴山しげ、友部俊
重、仁平進、○大増・高橋
操、田村富士子、○小見・
小林とき、○中戸・藤岡一
子

○稲子・足立一、○須釜・
広瀬とし子、○上宿・細
谷・潮田左四郎、○上宿・
根本興元、○下宿・富田成
徳

○寺田・真家秀夫、○館・桜
井正志、松川みつえ、○金
指・磯山正一、○西町・小
松崎千代

○稲野啓次、菅原徳蔵、木
村すみ、国谷徳松、稲田昌
平、大竹武治、園部きよ、
○内宿・川井政雄、戸村昭
上田雅子、○下宿・鈴木久
治、金沢万里子、鈴木仁、
横浜明、中沢とみ、○片野
・江畑徳治、綿引佐登、○
寺田・真家秀夫、○館・桜
井正志、松川みつえ、○金
指・磯山正一、○西町・小
松崎千代

明正選挙友の会の各地区支
会結成総会が、八月三十日か
ら九月七日にかけて開かれ、
各地区ごとに八つの支会が結
成された。

この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

各地区における支会結成総
会は、多数の会員が出席して
開かれ、会則の決定や役員な
どが選出されたあと、今後の
支会のありかたなどが協議さ
れた。

今後は、まず部落班の組織
づくりが残っていますが、班
組織をつくることは、会員お
互いが会員である自覚をもつ
ためにぜひ必要なものです。

また、具体的な活動として
は、○政治学習への参加、○
明正選挙の実行、以上のこと
がらを強力に推進し、明るく
正しい選挙ができるような町
にしたいものです。

明正選挙モデル部落
▽柿岡一上宿部落 ▽小幡一
下宿部落 ▽芦穂一上宿新田
部落 ▽志瀬一上宿向坪部落

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

成された。
この支会の結成によって、
会員相互の連絡体制ができあ
がり、友の会活動が強力に推
進されることになった。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。



助川議員



今井議員

小幡地区の補欠選挙で 今井、助川氏が当選

この補欠選挙は、小幡地区
議会議員定員四名のうち二名
の失格、辞任により行なわれ
たもので、八月三日告示、六日
締め切ったところ定員二名に
三名が届出して選挙となった。
そして投票、即日開票の結果
今井利道(大字小幡、農業)
助川徳吾(大字小幡、農業)
の両氏が当選、前任者の残任
期間をとめることになった。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。

町議会議員第二選挙区(小
幡地区)の補欠選挙が、八月
十日午前七時から三つの投票
所で行なわれ、即日開票の結
果、新しい議員に今井利道、
助川徳吾の両氏が当選した。



新しい小規模農業組合集荷所

小規模農業組合は、組合員八名、栽培面積二五ヘクタールで町内最大の集荷所です。近年出荷量の増大にともない、これまでの集荷所ではせまくなり、このほど旧小規模館あとの、工費百五十万円を

小規模農業 新しい集荷所完成

一日に一、五〇〇箱も出荷

この集荷所は、室内も広くトラックの積込みが室内でできるため、雨の日の出荷も楽になったとのこと。昨年の出荷量は六万箱、約二千五百万円にものぼり、特産「長十郎」の出荷最盛期には、一日に一、五〇〇箱もトラックで東京、横浜方面に出荷しています。

相談の内容

(昭和40年度)

1) 土地の問題	42件
2) 家庭不和	27
3) 金銭関係	19
4) 遺産相続	18
5) 遺失関係	9
6) 生活問題	5
7) 医療関係	4
8) 医務その他	17
計	141
ただちに解決したもの	18件
継続指導により解決したもの	88
ほかの機関を紹介したもの	18
継続指導中のもの	17
計	141

《心配ごと相談所》

多い土地問題

相談受けた8割が解決

昭和三十七年六月に、八郷町社会福祉協議会が「心配ごと相談所」を開設してから満四年になりますが、これまで相談を受けた件数は、六八七件になりました。これまでに相談を受けたもので、いちばん多いのは「家庭不和」の問題で、「土地の問題」が二番目になっており、以下「医療関係」「生活上のこと」「職業」「相続」「こころざし」の順になっています。昨年度の相談件数は別表のとおりですが、あいかからず相談にあたっては、内容により解決の方法を考え、専門機関を紹介したり、相談員の力で解決できそうな場合は、親切な方向づけや、円満解決につくすようにしています。これまでの相談は、できてしまったことに対する相談がおもでしたが、最近の傾向としては、これからやろうとするものについての相談も増えてきました。

「土地の問題」「家庭不和」が上位を占めています。相談員は、これらの問題について親しい相談のあった結果、ほとんどの問題を解決しましたが、内容については秘密に保たれており、紙上では発表できません。心配ごと相談所は、現在も毎週の水曜日ごとに月四回、八郷公民館の会議室で開いており、相談員は三名づつ交代であたっています。相談にあたっては、内容により解決の方法を考え、専門機関を紹介したり、相談員の力で解決できそうな場合は、親切な方向づけや、円満解決につくすようにしています。これまでの相談は、できてしまったことに対する相談がおもでしたが、最近の傾向としては、これからやろうとするものについての相談も増えてきました。

郡内で最初

米の初検査実施

郡内で最初の米の初検査が、九月七日の午前九時三〇分から八郷農協小規模支所で行なわれた。



でした。なお、これから出荷される米は、適期に刈り取りを行ない、乾燥、重量、包小規模支所です。

国民年金委員協議会

新しく二五名を委嘱

八郷町国民年金普及推進協議会は、任期が切れるのを機会に県と歩調を合せ、委員に八郷町民の代表者として、発展的解消をし、新しく「八郷町国民年金委員協議会」とすることになった。この協議会は、委員二五名をもって構成し、県、国との

- 委員は町長を含み二五名で
- | | |
|--------|--------|
| 吉田 次郎 | 桜井 浩蔵 |
| 友部 三男 | 滑川 好道 |
| 田村 精 | 菊地 健一 |
| 平 忠 | 小松崎 茂喜 |
| 小松崎 政一 | 上田 一郎 |
| 鬼沢 操 | 木崎 真 |
| 飯田 隆 | 馬立 林蔵 |
| 大岡 昇 | 柴山 忠 |
| 鈴木 栄治 | 野村 栄一 |
| 齊藤 二男 | 本多 祐徳 |
| 島田 徳蔵 | 島田 和夫 |
| 島田 正徳 | 西村 克巳 |
| 鴻巣 久雄 | |

【多い犬の被害】

このごろ、犬を飼う人が非常に増えてきています。しかし、飼主は道義心の欠けている人がいるため、放し飼いが多く、飼主にかまれる事件が毎年五〇〇〜六〇〇件も発生して、大きな社会問題となつています。一方、農山村でも、農作物や家畜などに対する被害が相当出ているようです。

放し飼いは捕獲されます

県民の生活不安をなくし、あわせて公衆衛生の向上をはかることになりました。これが飼主の管理責任で、この十月一日から実施されます。

【おもな内容】

▽犬の放し飼いはできません。犬はいつも鎖でつなぐか、

飼主の生活不安をなくし、あわせて公衆衛生の向上をはかることになりました。これが飼主の管理責任で、この十月一日から実施されます。

10月1日から

バイクも

保険が強制加入

いまだで自動車損害賠償保険は軽自動車以上が加入していましたが、近年バイクによる被害者が増大しているため、この日からこの保険制度がバイクにも適用され、この保険に加入しないとバイクを運転できなくなりま

読書週間

標語募集

- 主催 県立図書館、県読書推進運動協議会
- 募集テーマ 読書に関する内容をもつもの
- 募集資格 小、中学校児童生徒
- 応募方法 ①官製ハガキ又はこれと同型の私製ハガキを用いること ②応募ハガキには学校名、学年、性別、氏名を明記すること ③応募句は一人二句とする
- 提出先 水戸市三の九一丁目 県立図書館
- 締切り 十月十日
- 賞 入選作品(一、二、三位、佳作)には賞状と記念品をおくる
- 発表 読書週間中に「いはらき新聞」に発表、入賞者には個別に通知する。

9月の納税

国民年金保険料

七、八、九月分

晩秋養蚕共済掛金

有線放送使用料

お父さん

ソフトボール大会

〇とき 10月10日(体育の日)午前9時から

〇ところ 榎岡小学校と榎岡教場グラウンド

〇参加資格 町の既婚者



10月	
心配ごと相談日	
5	日
12	日
19	日
26	日

木が電線に触れるときは東電へ

ただいまは、台風シーズンです。木や竹が電線にさわると、電線が断れるおそれがあります。木や竹が電線にさわると、電線が断れるおそれがあります。木や竹が電線にさわると、電線が断れるおそれがあります。

読後感想文募集

- 主催 県立図書館、移動図書館連絡協議会、県読書推進協議会、いはらき新聞社
- 募集作品 ①テーマは自由とする ②応募点数は一人二編まで ③一編二千字以内とする
- 応募方法 ①作品は四百字詰原稿用紙使用のこと ②作品には住所、氏名、年齢、性別及び職業を明記のこと
- 応募資格 一般成人とし、資格は問わない
- 締切り 十月十日
- 提出先 水戸市三の九一丁目 県立図書館
- 賞 入選作品(一、二、三位、佳作)には、知事賞及び賞状、賞品をおくる
- 発表 読書週間中に「いはらき新聞」紙上に発表、入選者には十月下旬に個別に通知する
- 旧軍人恩給 通算改定はすみませんでした?
- 旧軍人恩給の通算改定はすみませんでした。すでに恩給を受けている旧軍人軍属のかたのうち、終戦によって軍人恩給が停止となった以前に、軍人軍属の恩給を受給していた旧軍人軍属に在職した場合、在職期間が一年以上の場合、この改定請求は、来年六月末日まで、それ以後は時効となりますので、手続きのすんでいないかたは、県の世話課に出してください。
- また、戦傷病者などの妻に対する特別給付金支給法が昭和四十一年七月一日に公布、同年四月一日から適用されることになりましたので、請求手続きのことや、債権受領のことなどについて、くわしいことは厚生課へ相談してください。

な
は り」